

ノーモア・ヒロシマ ノーモア・ナガサキ
For a Total Ban on Nuclear Weapons

核兵器の禁止を あなたの署名を国連にとどけます



核兵器のない世界へ 高まる気運

みなさん、いま、核兵器の廃絶へ、世界が大きく動こうとしています。

2010年5月、ニューヨークで189カ国が参加して「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを決めました。8月には潘基文（パン・ギムン）国連事務総長が広島・長崎を初めて訪れ、被爆者の生きているうちに「核兵器のない世界」を実現しようと呼びかけました。

同年秋の国連総会の軍縮審議でも、核兵器を禁止する条約の交渉を始めようという提案に、国連加盟国の3分の2の国が賛成しました。この中には核保有国の中国や核不拡散条約（NPT）に加盟していないインド、パキスタン、北朝鮮も含まれています。

一人ひとりの声 世界を動かす

みなさん、私たち一人ひとりの声と行動が、いま、国際政治を動かしています。

「核兵器のない世界」を実現させるために、2011年2月15日、核兵器の禁止を求める新たな署名運動が被爆地広島、長崎からスタートしました。

新しい署名運動は、世界でただひとつ原爆の被害を体験した国民の運動として、ヒロシマ・ナガサキをくり返さないよう強く求め、すべての国の政府に、核兵器全面禁止条約の交渉に踏み切るようよびかけるものです。毎年、すべてが国連に届けられます。

人類と核兵器は 共存できない

みなさん、いま世界には2万発もの核兵器が貯蔵・配備され人類の生存を脅かしています。核兵器を「抑止力」や「核の傘」などの名で正当化する動きや、北朝鮮問題など核兵器拡散の危険も続いています。

しかし、核兵器で人類の生存と安全をはかることはできません。広島や長崎を繰り返さない唯一の確実な手段は、核兵器を廃絶することです。

あなたも是非、新しい署名にご協力ください。

「核兵器全面禁止のアピール」国際署名キャンペーン

〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター 6F 日本原水協気付
TEL.03(5842)6031 <http://www.antiatom.org/>